

「進め!大胆かつ繊細に!今こそ勇氣ある一步を!」

～本物を伝える集団それが大自青～

平成30年度大阪自動車青年会議所 中原丸スタート!



大自青季報

春 第40号

◎
大阪自動車青年会議所
<http://daijisei.com/>
平成30年5月1日発行

大阪自動車青年会議所
平成30年度会長 中原 智

去る4月3日、ホテルアウィーナ大阪にて第39回定期総会を開催し、平成30年度大阪自動車青年会議所の事業がスタートをきりました。

近畿運輸局大阪運輸支局柳井次長をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席の下、前年度の事業報告、並びに決算報告、本年度の13名の新役員の承認、そして予算案を審議可決しました。

本年度の大阪自動車青年会議所は中原新会長の下『進め!大胆かつ繊細に!今こそ勇氣ある一步を!』本物を伝える集団それが大自青とのスローガンを掲げ以下の所信を述べました。

「我々の整備業界が抱える目下の課題は人材不足と高度化する技術への対応です。国は人材不足の対応策や仕組み作り積極的に取り組まれています。ただこうした仕組みづくりには、業界自身の変化や進化するための自助努力が必要不可欠です。賃金や労働環境も含め、若者や女性にとつて魅力ある業界にしていけない限りせつかくの仕組みも台無しになってしまいます。待っているだけの時代は終わり、我々が弱点を認識し、打開策を模索し、即座に行動に移す実行力が問われています。これからは進化するものだけが生き残る時代です。

本年度の活動においては、過去に積み重ねた歴史、永きに亘り先輩諸兄の情熱と努力によって築きあげられてきた信頼の上で我々は活動をしていること忘れず、大自青の歴史に対し「敬意」と「感謝」を胸に、必ずや成功に向かう事を「想像」し、それを「創造」すべく、新たな試み、新たな第一歩を踏み出すため、ルールを自ら敷き、無い物は考えて作り、発想力を高め、スローガンを掲げた今までにない挑戦「大胆かつ繊細に」「勇氣ある一步」を腹をくくって強い信念をもって「本物を伝える集団」大自青ここにあり!と自動車業界にしっかりと足跡を残せるよう努めて参ります。また、OB委員会に活動をサポートしていただき、大自青活動の継続及び組織の強化に努めて参ります。

意義のある組織であり続けるため、我々自身が切磋琢磨し、向上心を持ち、積極的に会員増強に取り組めます。

どうぞ今年1年間、大阪自動車青年会議所の活動にご協力をお願い致します」

大阪自動車青年会議所

例会だより（2月例会）



2月例会は、平成30年2月6日（火）たかつガーデンにて執り行いました。「大自青の魅力」自動車業界の未来を一緒に考えませんか」と題した本例会では、11名の発表メンバーが、実体験で感じている大自青の魅力や、業界の未来に繋がる研究成果を発表しました。



又、オブザーバー参加者から、2名の新規入会者が誕生し、来期に向け士気を高め、結束をより強固なものにした意義ある例会となりました。

例会だより（3月お別れ例会）



3月は、淡路島温泉料理旅館川長旅館にて、お別れ例会を開催しました。永年に亘り運営に尽力された2名の会員が卒業することとなりました。総務広報委員会の設置にて、来期以降への大自青活動に繋げることを目的に「業界を変えていく、大自青の繋がりをテーマに例会を開催、辻野会長、そして各副会長・委員長が、本年度の感想・意見・抱負など総括スピーチとして大いに語りました。

その後、平成29年度にて卒業されるメンバーに現役活動を終えての感想を頂き、今後の大自青活動をどのように運用すべきか等をメンバー全員で考えることができた例会となりました。

例年に比べて手狭な会場ではありましたが、椅子を扇型に並べた前での総括スピーチは、より一層大自青の結束を感じる事が出来た思いに残るお別れ例会となりました。

< 大自青報告 >

平成29年度にて卒業されるメンバーは以下の通りです。

牧村 正彦（平成9年入会）

藤原 義敬（平成19年入会）

長きに亘り大自青にご尽力いただき、ありがとうございました。今後はOB会員として、ご指導よろしくお願ひします。